



1968年1月20日設立

2017~2018年度
国際ロータリー第2750地区多摩中グループ

東京昭島ロータリークラブ 会報

会長・鈴木一昭 幹事・森島徳幸

会長テーマ “^{いしづえ}礎 から^{あす}未来への懸け橋に”



2017年1月25日発行 VOL. 50-25

第2437回 2018年1月18日(木) 例会報告



2017~2018年度
イアン H.S. ライズリーRI会長

ロータリー:
変化をもたらす

司会 畢 焜 副幹事
点鐘開会 鈴木一昭 会長



ロータリーソング「それでこそロータリー」
ソングリーダー 西川 哲造 会員

来訪者紹介 畢 焜 司会
本日はいらっしやいません。

【チーム報告】
親睦活動出席チーム
出席報告

雨倉 寿久 委員

会員総数	出席免除	出席義務者	本日の出席 内免除会員
49名	5名	44名	41名/3名
事前メイクアップ			本日の出席率
1名			89.36%

※事前メイクアップ
小山(満)会員

※メイクアップ
なし



◆◆ 例会案内 ◆◆

2月1日(木) 休会

第2439回例会 2月8日(木)
「年男卓話例会 Part2」
村山恒夫会員、日恵野裕之会員
森島徳幸幹事

第2440回例会 2月15日(木)夜間例会
「講談 金栗四三」
講師 田辺 稜鶴師匠

創立50周年の乾杯

篠 易男 パスト会長

昭島ロータリーがどのようにして50周年を迎えることが出来たか、お話をさせていただきます。初代会長の西川昌夫さんから承った話を私が記憶に残した中でお話させていただきます。

1968年1月20日に当クラブは日本のロータリークラブの中で839番目のクラブとして創立致しました。西川初代会長は元は立川クラブの会員でいらっしやいました。立川クラブは1960年に創立して五代目の会長が西川昌夫さんでした。当時東京は二つの地区に分かれていない時で258地区一つでした。当時の竹田恒和ガバナーの公式訪問を受けた時、西川会長が挨拶されたときに「昭島の一つ作って下さい」という要請を受けて始めましたが最初の1~2年はなる方がいなく、返事して下さいの方が昭和飛行機の吉村さんがロータリーに入ると云って下さいました。あとの方はまだ時期尚早と云う事で理解していただけなかったという事です。

そんな経緯の元で東京昭島ロータリークラブは創立したというプロセスの一端を皆さんにご披露させていただきました。

鈴木会長以下皆さん張り切って立派に準備していただいております。4月19日の記念式典を目標にして一層の努力をして行きたいと思っております。

クラブの益々の発展と会員皆様のご活躍ご健勝ご多幸をご祈念申し上げて、お正月ですから「おめでとうございます」でご唱和頂きたいと思っております。

“おめでとうございます” ! ありがとうございます。

会務報告 鈴木一昭 会長

1. 昨日1月17日は23年前、阪神淡路大震災が起きました。私は当時JCの卒業旅行で香港マカオに行っておりました。香港の空港で震災の事を知り、帰ってからテレビを見て大変な事になり、業界としても動き、いろいろと思ひ返します。

2. 1月11日(木)新年賀詞交換には49名の登録をいただき、昭島市商工会からもお礼の言葉を頂きました。

3. 1月12日(金)AIJの賀詞交換会が行われました。森島幹事と共に参加して参りました。

4. 1月13日(土)JCの賀詞交換会が行われ、森島幹事と共に参加して参りました。三田会員他JCのOBの方々も参加されておりました。

幹事報告 森島 徳幸 幹事

1. 国際ソプロチミスト昭島よりチャリティーコンサートは皆様のご協力をいただき450の定員満席の連絡。

2. 2月15日(木)夜間例会は18時45分より食事、19時15分点鐘開会に変更

3. 飛火野RCより幹事変更の案内

4. 2018年4月19日記念式典まで、あと91日です。

次年度役員理事紹介

発表 坂山浩二 会長エレクト



左より 岡本会員、斉藤会員、鈴木(圭)会員、日恵野会員、畢焜幹事、坂山会長、井上会員、鈴木現会長、向山会員、北川会員



※詳細は第2433回例会「クラブ年次総会」をご参照下さい。

【チーム報告】

会員のお祝い

★ 会員誕生日



親睦活動出席チーム
寺嶋 功 委員

伊藤会員
渡辺会員
小野会員、河辺会員
左より 寺嶋 T.L、森島幹事
鈴木会長、渡辺会員
小野会員、河辺会員



♥ 結婚記念日

篠会員、日下部会員、木野会員
鈴木(主)会員、小野会員
児島会員、野村会員

🌹 パートナー 誕生日

篠勇男会員夫人、栄田不二
雄会員夫人、植松一良会員夫人

左より 寺嶋 T.L、木野会員、森島幹事
鈴木会長、日下部会員、小野会員
篠会員、鈴木主会員野村会員

ロータリー情報・雑誌チーム

「ロータリーの友」1月号紹介 志茂 光男 委員

【横組み】6頁「ロータリーとは」などは、最近入会された方は、ぜひお目通し下さい。8頁今月は職業奉仕月間のため、特集「ロータリアン職業奉仕を語る」で、元RI理事松宮剛様の「職業奉仕について考える」が載ってます。職業奉



仕はロータリーの基本中の基本で、人のためになる仕事をすれば、己のためになる。「最もよく奉仕するもの 最も多く報いられる」～One Profits Most Who Serves Best～ロータリーの第一標語です。お読み下さい。

12頁「私が実践する・考える職業奉仕」は大阪東の鳥の内様、14頁藤枝RC石垣様の投稿など。

【縦組み】4頁「企業人のための危機管理」は2580地区地区協議会時の講演要旨です。企業の管理は自然災害と違い、ある時突然の起こることで予見が難しい。どうしたら身構えが出来るかを4つのポイントについて話されています。その他9頁「クラブを訪ねて」 13頁「友愛の広場」などもお目通し下さい。

親睦活動出席チーム

※ニコニコボックス発表 河辺 光利 委員

鈴木会長 1968年1月20日に創立された東京昭島ロータリークラブは今年50年。4月19日(木)の記念式典等向けて皆様よろしくお祝い致します。斉藤会員、大野会員。卓話楽しみにしております。



森島幹事 1月も皆様よろしくお祝いします。斉藤会員、大野会員。年男卓話よろしくお祝い致します。

篠 会員 クラブ創立50周年を祝して。

大野会員 本日は年男と云うことで少しお話しをさせて頂きます。まとまらない話になるかもしれませんが。

坡山会員 本日、次年度の役員理事を発表致します。皆様どうぞよろしくお祝い致します。

本日の合計	63,000円
累計	1,245,000円
予算達成まで	1,055,000円

卓話

テーマ「年男卓話 Part 1」

○斉藤 貢 会員

12年ごとに来る成年に何をしていたのか調べてみました。

昭和21年11月生まれで丁度戦争が終わった翌年、まだ日本経済は大変な時代でした。当時は10軒長屋に住んでいて井戸で水を汲んで自分家の瓶に移していた頃を思い出します。1回目の12才の時小学校5年6年の頃、小遣いもなく新聞配達をしようと思いましたが、小学生はダメと云われ、長屋の先輩に身代わりで申込んでもらい新聞配達をしていました。24才の時は高校を出て18才の時からおじさんの会社で働いていましたが、もっと稼ぐ方法はないかと21才の時に大型免許を取り、昭島の建築屋さんでダンプの運転手になりました。23才の時にダンプを買って持ち込み稼げましたが、ばくち、競馬などで残らなくなり、又おじさんの会社に戻り、昭和49年独立心が強く勉強して給食センターを開きました。仕事は順調で、日本の経済は右肩上がり、立川あたりにはクラブキャバレーがいっぱいあって、飲みも出来ないのに毎晩通い、又先物に手を出して36才の時に倒産させてしまいました。その後長距離の運転手、着物のセールスなど5～6年いろんな事をしました。昭和60年に又新たに6坪の店でお弁当屋を始めて、仕込みから調理、配達など全て「365歩のマーチ」を聴きながら仕事をしていました。48才の1994年の時に大きな企業の社長さんが「ここでは頼めない」などの話を大家さんから聞きましたが、大家さんは太っ腹な方で、工場建設から什器備品に至までの資金の保証人になって頂き今があります。2006年の成年の時には甲府工場を立ち上げ、貝取入間ではパン工場を立ち上げ、今年72才を迎えて、古稀の70才あたりから自分の将来10年、15年を考えて、他のことも考えている現在です。出来れば後継者に譲り、自分の人生を考え田舎で自給自足などいろいろと考えて、次の人生について考えると膨らみを持っていくところですよ。



す。私の成年に当たって12.24. 36.48. 60.72. 84才とそれぞれの年代で考えがあると思いますが、斉藤さんのお話の様なドラマチックな人生を歩んで来たわけでもなく、正月に読んでなかった本を何冊か読んだ中で五木寛之の「孤独のすすめ」～人生後半の生き方～を題材にしてお話しさせて頂きます。

齢を重ねると人は段々身体が自由にならなくなって、足腰が弱くなり、外出が少なくなって家に閉じこもりがちになり、仕事から離れると人との関わりが希薄になり、自分が望まなくても孤独になっていき、孤独はある意味ネガティブに捉えられて、出来るだけ年を重ねた時は人とのつながりを保つ様にする。と多くの本には書いてあります。この本は孤独を肯定的に捉えて、人生後半、生きる上で励ましの言葉になっています。孤独の肯定的な意味合いは、著者によると人が静かにものを考えて、自分を見つめ、物事を楽しんで、人生を完結する事で、孤独には良いことがあります。と書かれています。私は観念的にはそうだと思いますが、現実問題としてはどうかというと、孤独という点については、大いに問題がある様に思います。日本は自殺が多い国で、大きな原因は経済的な問題です。大きな割合は精神的に追い詰められて孤独を理由に亡くなっていく方が多いです。単に肯定的には捉えられないのが実感です。この1年自分の時間を大切に、皆さんとの絆を大切に過ごしていきたいと思います。

謝辞

管理運営委員会 向山 英雄 委員長

本日は、斉藤会員・大野会員にためになるお話しを頂きありがとうございます。いろいろな考え方や価値観のことを聞かせ頂きます。私は終着点は95才にしています。大野会員も100才位を目標に考えて頂ければ楽しい人生になると思いました。今日のは対照的な人生を歩まれた方にお話しを聞かせて頂きましたが、道は違えど現在は良い人生を歩んでおられると思えました。本日はありがとうございます。



記念品贈呈

鈴木 一昭 会長

左より 森島幹事、鈴木会長
大野隆司会員
斉藤貢会員、向山 T. L



閉会点鐘

鈴木 一昭 会長

